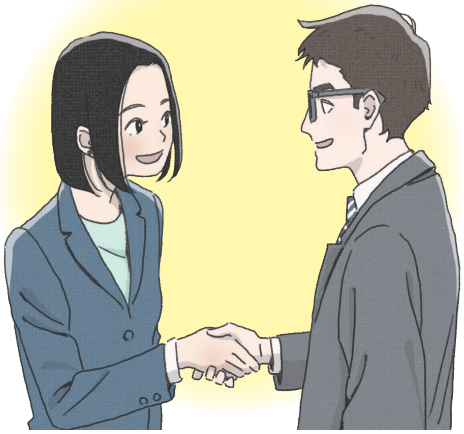
令和7年度版

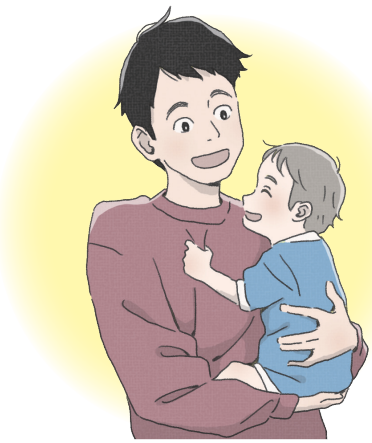
〈 光村の国語 〉

完全活用ガイド

課題解決のための国語力を。
未来を開く

学びのカギ









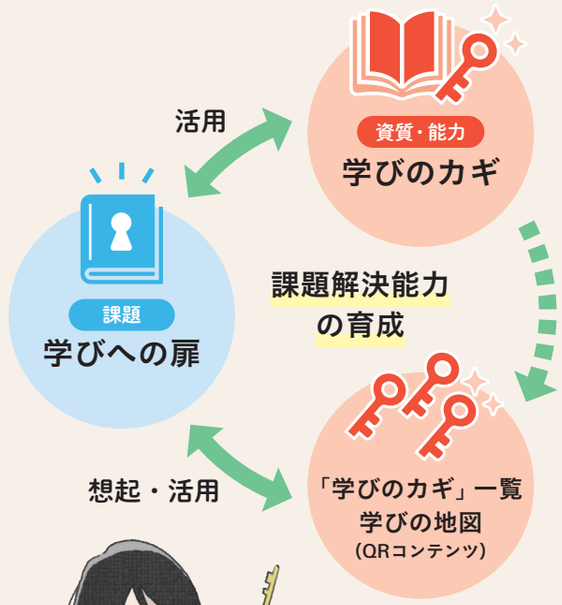
内容解説資料　本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

光村図書

光村図書の「国語」には、課題解決の「カギ」があります。

これからの時代に求められる「**国語力**」とは、「**課題を発見し、解決するための言葉の力**」だと、光村図書は考えます。人生を歩むうえで直面するさまざまな課題を、言葉を使って解決し、未来を切り開いてほしい。光村図書から、「**学びのカギ**」の提案です。

課題解決能力を育む仕組み



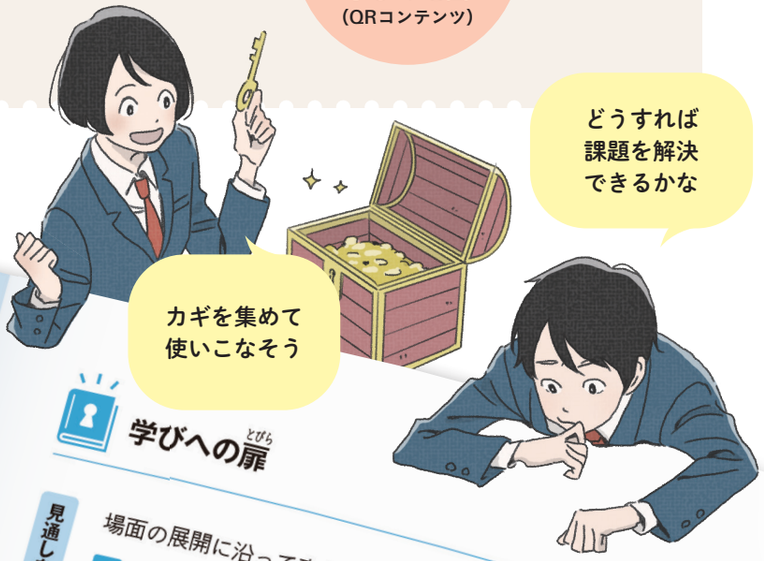
実生活・将来につながる！
未来を切り開く、課題解決能力を



前に学習したカギを活用して考えてみよう



課題に取り組むときに、カギが役立つんだ



学びへの扉

見通しをもつ

場面の展開に沿って変化する、登場人物の心情について話し合おう。［学習活動］

目標
- 場面ごとの心情の変化を、図を用いて整理する。（知る）
- 場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化をとらえる。（読む）

とらえる

1 作品の全体像と場面ごとの心情をとらえよう。

①登場人物や場面の展開を確かめよう。
- 登場人物はだれか。
- 時や場所を表す言葉に着目して、全体をいくつかの場面に分けよう。

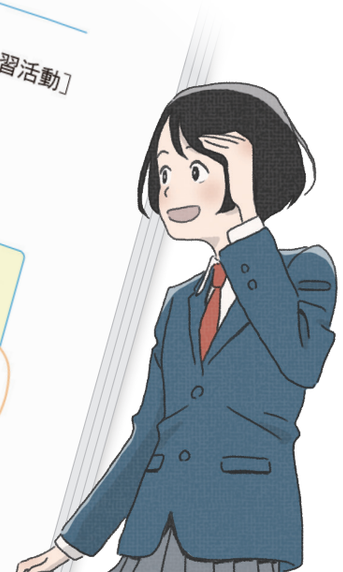
②場面ごとに、心情がわかる表現を挙げてみよう。

小学校で学習した物語の読み方を思い出そう。

読み深める

2 心情の変化を整理しよう。

1で挙げた表現をもとに、場面をとらえ、図などを



ゆるぎない「国語力」を育む、新しい学習の手引き

言語活動を焦点化し、学習のポイントを「見える化」しました。
「国語力」（資質・能力）を着実に身につけ、実生活に生かすための仕組みを提案します。

課題 学びへの扉

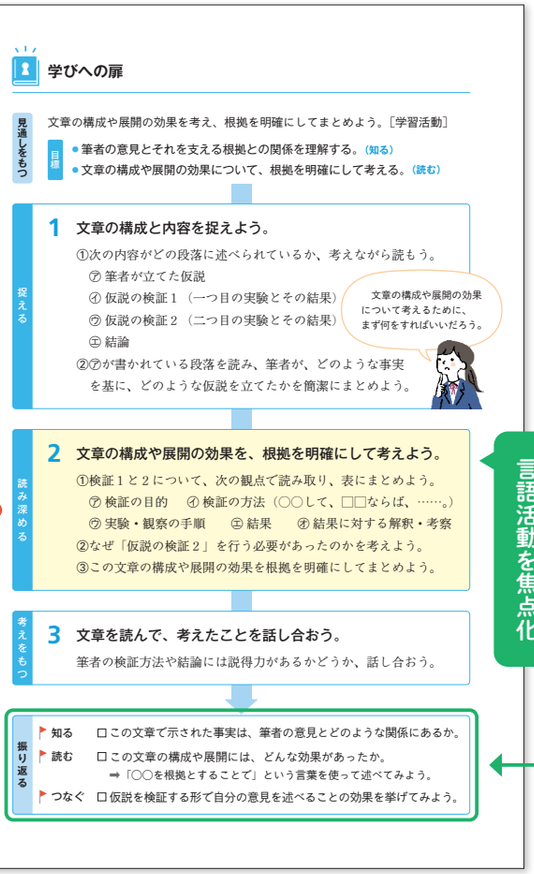
＼小中共通／

- 知識・技能
- 思考・判断・表現
- 主体的に学習に取り組む態度

の三観点で振り返りができる！

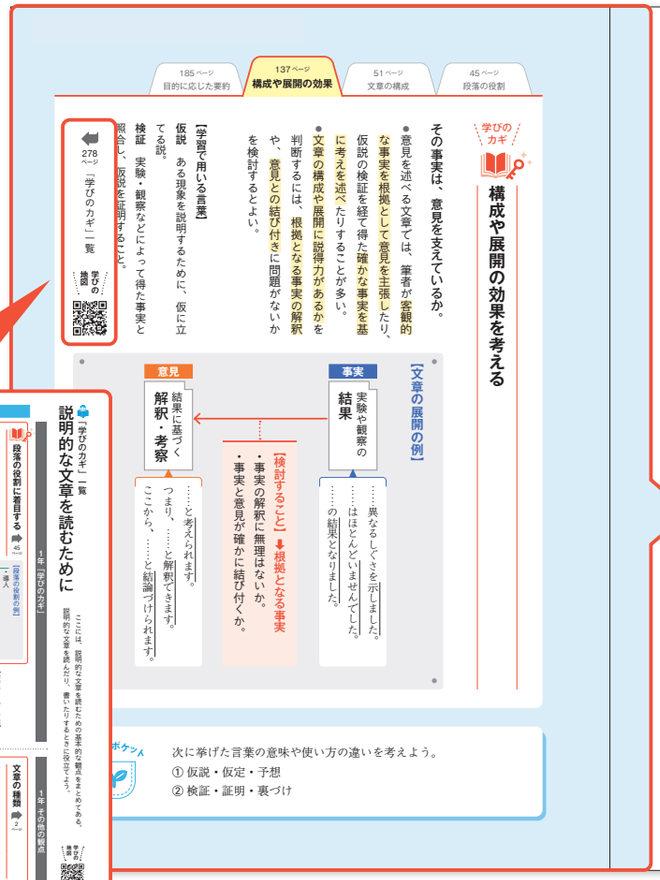
言語活動を焦点化

学習の流れ



1 年 P136「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」手引き

資質・能力（学習のポイント）



資質・能力 学びのカギ

「学びのカギ」一覧 学びの地図（QRコンテンツ）

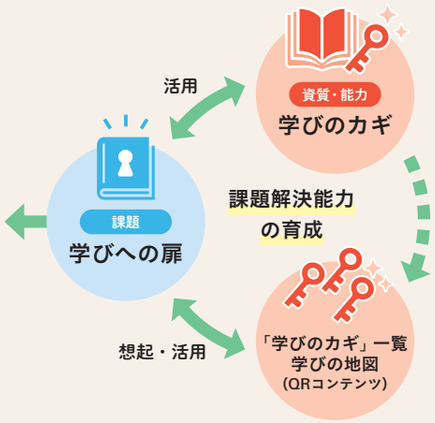


1 年 P278「『学びのカギ』一覧　説明的な文章を読むために」

POINT 1

課題解決能力を育む仕組み

資質・能力（「学びのカギ」）を使って、課題（「学びへの扉」）を解決する。集めた「カギ」を必要に応じて取り出し、活用する。これを繰り返すことで、実生活に生きる課題解決能力を育みます。



実生活・将来につながる！
未来を切り開く、課題解決能力を

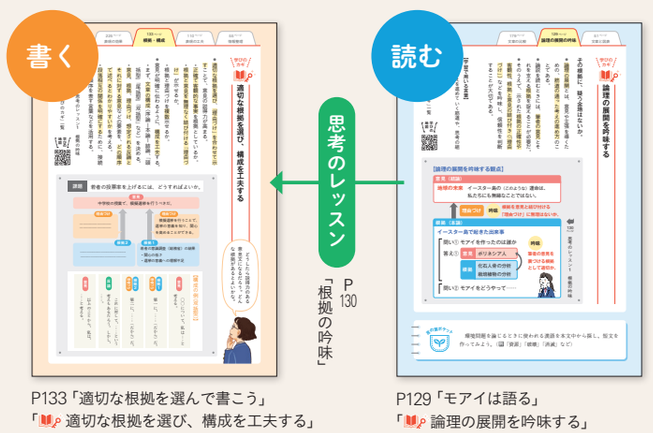
POINT 2

領域を超えてつながる学び

「話す・聞く」「書く」「読む」の三領域を通して、学習の流れと「学びのカギ」の構成は共通。領域を超えて、学びの系統やつながりが見えるようになりました。

例 **2年第5単元「意見と根拠」の系統**

習得した力（インプット）を領域を超えて活用すること（アウトプット）で、日常に生きる力として定着させます。



P133「適切な根拠を選んで書こう」
「適切な根拠を選び、構成を工夫する」

P129「モアイは語る」
「論理の展開を吟味する」



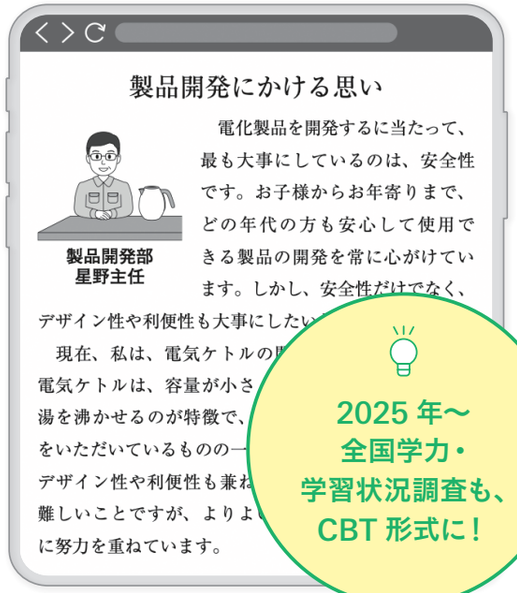
タブレットの縦置きにも対応

CBT形式で取り組める！

身につけた資質・能力を確認する「国語の力試し」

各学年の最後に、これまでの学びを確認する教材を位置づけました。「何ができるようになったのか」を見取り、一年間で身につけた力の定着を図ります。

令和５年度 全国学力・学習状況調査
※ペーパー形式で実施されたものの一部。
（出典：国立教育政策研究所ウェブサイト）



2025 年～
全国学力・
学習状況調査も、
CBT 形式に！

PISA 調査などの国際的な流れを受け、**全国学力・学習状況調査**でも、**令和７(2025)年以降、順次CBT※の導入**が予定されています。

※Computer Based Testing コンピューターを使用した試験のこと。

国語の資質・能力を身につけると同時に、CBTに取り組み、その解答形式に慣れる練習を！



1 年 P262 「国語の力試し」

実際に
お試しに
なれます

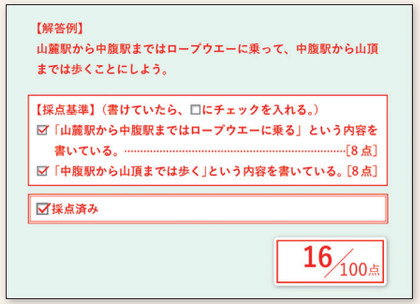
短縮版　フル掲載版

※タブレット端末または PC でご利用ください。

POINT 1

生徒自身が採点するから、定着度を自覚できる

自己採点をすることで、生徒自身が、**「何ができるようになったのか」「課題は何か」**を把握。**自らの学習の調整に生かす**ことができます。



記述問題の採点画面。
採点基準にチェックを入れると、
自動的に点数が計算されます。

POINT 2

CBTならではの特色豊かな出題形式

1　実際に動画を見ながら解ける「話すこと・聞くこと」の設問

実際に動画を視聴しながら解くことで、聞いて理解する力、**日常に生きる「聴解力」の育成**を目ざします。

2　タブ切り替えで、比較したり関連づけたりできる

上部のタブを切り替え、**複数の文章や情報**を読み比べたり関連づけたりする問題にも取り組めます。



学習のユニバーサルデザインの観点から

学習のポイントは タテ書き

学習の流れは ヨコ書き



左右のページで
役割・機能を分割。
だから、
わかりやすい！

1 年 P136
「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」手引き

令和３年度版

学習のユニバーサルデザインは、全ての生徒にとっての学びやすさを追求します。「学びへの扉」と「学びのカギ」は、いわば、**学びの「地図」**のような存在です。地図で自分の現在地や目的地を確認しながら歩くのと、ただ漠然と歩くのとでは、効率はもちろん、経験の質が大きく違ってきます。学びの「地図」には、これから行う学習の全体像とポイントが明確に示されていなければなりません。そこで、「国語＝タテ書き」という固定観念にとらわれず、**学習の全体像・手順は「ヨコ書き」、ポイントは「タテ書き」**にして機能分化を図りました。

生徒の学びの質にこだわるこの姿勢が、**「個別最適な学び」**を実現する教科書作りにつながっています。



学習のユニバーサル
デザインに関する監修
明星大学教授
小貫 悟

内容解説資料

発行者　吉田直樹
発行所　光村図書出版株式会社
〒 141-8675
東京都品川区上大崎 2-19-9
電話 03-3493-2111（代表）
印刷　協和オフセット印刷株式会社
デザイン　株式会社 dig
イラスト　みずす

▶光村図書ウェブサイト
光村図書

光村図書

子どもたちの未来のために、光村図書は、教科書の作成にあたって、「環境」「健康」「子どもの特性」に配慮しています。

- 原料や製法など、環境に配慮した紙を使用しました。
- 環境と健康にやさしい、エコマーク認定の植物油インキで印刷しました。
- 生徒の負担を軽減するため、堅牢で薄い紙を開発し、使用しています。
- カラーユニバーサルデザインに関して、細心の注意を払いました。
- 生徒の学習負担を軽減するように配慮された書体を使用しました。
- 特別支援教育の視点から、専門家の入念な校閲を受けました。

QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。